

# 【記入時の注意事項】

報告する対象年度を記入  
 ・2019年度:2019/4/1 ~ 2020/3/31  
 ・2018年度:2018/4/1 ~ 2019/3/31

( 2019 年度分)

様式第3 (第52条関係)

第一種フロン類充填回収業者のフロン類充填量及び回収量等に関する報告書

年 月 日

奈良県知事 殿

(郵便番号)

住所 **奈良県に登録している住所**  
 氏名 **奈良県に登録している氏名(法人名)** 印  
 ※「登録(更新)通知書」を確認

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

実印  
(登記印)

電話番号 ○○○○-○○-○○○

登録番号 29○○○○○○○○(29からはじまる9桁)

フロン類の使用の合理化及び管理の適正化の関する法律第47条第3項の規程に基づき、次のとおり報告します。

フロン類の種類ごとの充填量・回収量実績の有無

CFC	充填	<input type="checkbox"/> 1. 実績あり → A欄へ記入必要	回収	<input type="checkbox"/> 3. 実績あり → B欄へ記入必要
		<input type="checkbox"/> 2. 実績なし → A欄への記入不要		<input type="checkbox"/> 4. 実績なし → B欄への記入不要
HCFC	充填	<input type="checkbox"/> 1. 実績あり → <b>該当する項目にチェック</b> → D欄へ記入必要	回収	<input type="checkbox"/> 4. 実績なし → D欄への記入不要
		<input type="checkbox"/> 2. 実績なし → C欄への記入不要		<input type="checkbox"/> 4. 実績なし → D欄への記入不要
HFC	充填	<input type="checkbox"/> 1. 実績あり → E欄へ記入必要	回収	<input type="checkbox"/> 3. 実績あり → F欄へ記入必要
		<input type="checkbox"/> 2. 実績なし → E欄への記入不要		<input type="checkbox"/> 4. 実績なし → F欄への記入不要

上表で「記入必要」となった欄のみ下表へ記入してください。

「記入必要」となった欄は、実績無い項目には「0」を記入

CFC

A欄		(1) エアコンディ ショナ		(2) 冷蔵機器及び冷凍機器		(3) 合計	
		設置	設置以外	設置	設置以外	設置	設置以外
	CFCを充填した第一種特定製品の台数	(1) 台	+	(2) 台	=	(3) 台	
	①充填した量	kg		kg		kg	kg
B欄	CFCを回収した第一種特定製品の台数	kg	kg	kg	kg	kg	kg
	②回収した量	kg	kg	kg	kg	kg	kg
	③年度当初に保管していた量					kg	kg
	④第一種フロン類再生業者に引き渡した量					kg	kg
	⑤フロン類破壊業者に引き渡した量					kg	
	⑥法第50条第1項ただし書の規定により自ら再生し、充填したフロン類の量					kg	
	⑦第49条第1項に規定する者に引き渡した量					kg	
	⑧年度末に保管していた量					kg	kg

充填量、回収量ともに(1)+(2)=(3)となるように記入

(ア)今年度の回収量(前年度保管含む)

(イ)回収したフロン類の処理量(保管含む)

裏面へつづく

回収量の報告は、「整備」欄、「廃棄等」欄ともに  
 (ア)今年度の回収量(前年度保管含む) = (イ)回収したフロン類の処理量(保管含む)  
 となるように記入

HCFC、HFCも同様に記入

## 【 その他注意事項 】

### （ 記入欄について ）

- 「年度当初に保管していた量(③、⑪、⑲)」欄には、昨年度の報告書「年度末に保管していた量(⑧、⑯、⑳)」欄に記載した量を記入してください。
- 「保管していた量(③、⑧、⑪、⑯、⑲、㉔)」には、充填用に購入したフロン類の量は含まれません。機器から回収したフロン類の量のみ記入してください
- 整備のため、機器から一旦回収し、同一機器へ再度充填したフロン類については、以下のとおり計上してください。

<b>充填量</b>		<b>回収量</b>
設置以外		整備
1 台	← 台数のみ計上 →	1 台
0 kg	← 充填・回収量は計上しない →	0 kg

- 「(イ)回収したフロン類の処理量(保管含む)」については、以下を参考に該当する項目へ記入してください。
  - ・ 直接、フロン類再生業者へ引き渡した量 → ④ or ⑫ or ⑳へ記入
  - ・ 直接、フロン類破壊業者へ引き渡した量 → ⑤ or ⑬ or ㉑へ記入
  - ・ 回収したフロン類を自ら再生し、機器の設置や整備時の充填に利用した量 → ⑥ or ⑭ or ㉒へ記入
  - ・ フロン類再生業者または破壊業者への運搬を代行する業者へ引き渡した量 → ⑦ or ⑮ or ㉓へ記入
  - ・ 3月31日時点で自社内で保管している量 → ⑧ or ⑯ or ㉔へ記入

## 【 参考 】

### フロン類の種類と主な冷媒番号

CFC	R11、R12、R13、R113、R114、R115 など
HCFC	R22、R123、R124、R403A、R406A、R409A、R412A R509A など
HFC	R23、R32、R125、R134a、R143a、R404A、R407C R407E、R410A、R507A、R508A など